

平成19年1月22日
九州農政局

宮崎県における鳥インフルエンザ発生に伴う小売店舗における
鶏卵・鶏肉の不適切な表示に関する調査状況について
(1月12日～21日までの調査結果)

1月11日夜に宮崎県下で高病原性鳥インフルエンザの疑われる事例が発生したとの公表を受け、翌12日から小売店舗の調査を開始し、「宮崎県産の鶏卵・鶏肉は扱っておりません」などといった不適切な表示が見られた場合には、撤去・修正等を要請しております。

管内では不適切な表示116件すべてが撤去・修正されており、小売店舗においては引き続き冷静な対応となっています。

なお、前回公表以降19日～21日の間に1,175店舗の調査を行った結果、不適切な表示は18店舗(1.5%)となっており、前回公表した2,087調査店舗のうち不適切な表示98店舗(4.7%)と比較し、低下(3.2%)しています。

店舗では独自に、公的機関の情報により「鶏肉・鶏卵は安全です」という旨の表示(別添写真)を行っているところや、不適切な店頭表示を行わないことを申し合わせているところも見受けられました。

また、店舗からは「消費者の反応は落ち着いてきている」「消費者も安全性について理解している」との反応が聞かれています。

(1月21日現在)

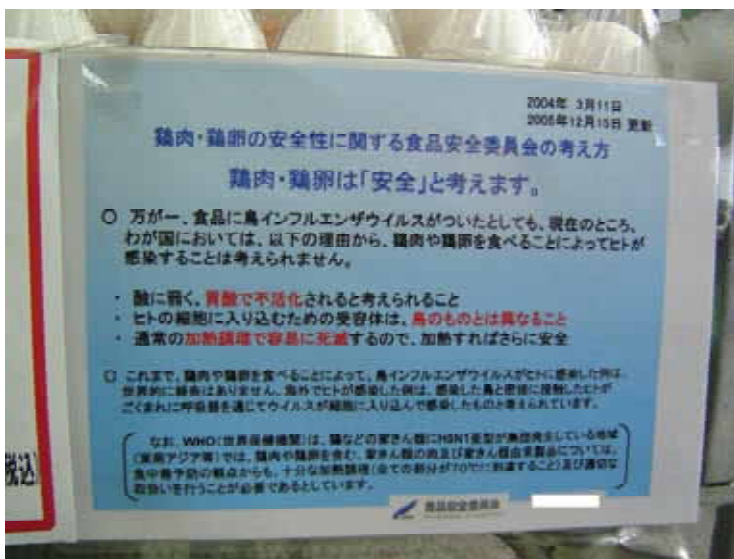
県名	1月19日～21日分		1月12日～21日分までの累計				
	調査店舗数	うち、不適切店舗数	調査店舗数	うち、不適切店舗数	うち、撤去・修正等をした店舗数	うち、拒否した店舗数	うち、対応中等(本部と相談中)の店舗数
福岡	415	4	940	25	25	0	0
佐賀	107	1	348	4	4	0	0
長崎	110	1	380	3	3	0	0
熊本	167	0	470	10	10	0	0
大分	130	2	353	15	15	0	0
宮崎	132	7	471	50	50	0	0
鹿児島	114	3	300	9	9	0	0
合計	1,175 (100.0%)	18 (1.5%)	3,262 (100.0%)	116 (3.6%)	116 (3.6%)	0 (0.0)	0 (0.0)

鶏卵、鶏肉を食べることにより、鳥インフルエンザウィルスが人に感染することは世界的にも報告されていません。

問い合わせ先
九州農政局消費・安全部表示・規格課
担当：村上(4522)、樫本(4521)、佐藤(4524)
電話：096-353-3561(代表)
096-353-7595(直通)



食肉コーナーに掲示された、「鶏卵・鶏肉を食べることにより鳥インフルエンザが人に感染することは世界的にも報告されていない」旨の表示と九州農政局作成の「消費者の皆様へ」PRチラシの掲示



鶏卵売り場コーナーに掲示された「鶏肉・鶏卵は安全です」旨の掲示



鶏肉売り場コーナーに掲示された九州農政局作成の「消費者の皆様へ」PRチラシの掲示